



## 2021年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年2月10日

上場会社名 ニューラルポケット株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4056 URL <https://www.neuralpocket.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 重松 路威  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO 財務管理本部長 (氏名) 種 良典 (TEL) 03-5157-2345  
 定時株主総会開催予定日 2022年3月30日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2022年3月31日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 ( 機関投資家・アナリスト向け )

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年12月期の連結業績 (2021年1月1日～2021年12月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	1,010	—	20	—	13	—	11	—
2020年12月期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2021年12月期 11百万円 ( —%) 2020年12月期 —百万円 ( —%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年12月期	0.79	0.76	0.9	0.6	2.0
2020年12月期	—	—	—	—	—

(参考) 持分法投資損益 2021年12月期 —百万円 2020年12月期 —百万円

(注) 当社は、2021年12月期より連結財務諸表を作成しているため、2020年12月期の数値及び対前期増減率並びに2021年12月期の対前期増減率については記載しておりません。また、2021年12月期の自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率は、連結初年度のためそれぞれ期末自己資本総資産額に基づいて計算しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	2,419	1,322	54.1	91.59
2020年12月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 2021年12月期 1,309百万円 2020年12月期 —百万円

(注) 当社は、2021年12月期より連結財務諸表を作成しているため、2020年12月期の数値については記載しておりません。

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年12月期	△0	△494	496	1,425
2020年12月期	—	—	—	—

(注) 当社は、2021年12月期より連結財務諸表を作成しているため、2020年12月期の数値については記載しておりません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2022年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

(注) 当社は、2021年12月期より連結財務諸表を作成しているため、2020年12月期の配当性向及び純資産配当率については記載しておりません。また、2021年12月期の純資産配当率は、連結初年度のため2021年12月期の1株当たり純資産に基づいて計算しております。

3. 2022年12月期の連結業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,800	78.2	20	△0.9	5	△63.4	2	△82.3	0.13

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 有  
 新規 2社（社名）ニューラルエンジニアリング株式会社、 除外 1社（社名）株式会社フォーカスチャネル

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期	14,296,200株	2020年12月期	14,013,200株
② 期末自己株式数	2021年12月期	86株	2020年12月期	32株
③ 期中平均株式数	2021年12月期	14,185,227株	2020年12月期	13,587,639株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社グループは「世界を便利に、人々を幸せに」をミッションとして、リアル空間のデジタル化による社会課題の解決を目指しております。当社事業は、AIメディア、デジソリューション、ライフスタイルの3つのサービスドメインで構成されております。

AIメディアサービスドメインでは、デジタルサイネージを媒体とする広告サービスを提供しております。2021年11月にはマンション向けサイネージ広告事業を展開する株式会社フォーカスチャネルを子会社化いたしました。

デジソリューションサービスドメインでは、AIカメラを活用した駐車場や物流施設のトラックバースの効率的な運用を実現する「デジパーク」と、街中の人流解析や防犯に活用いただける「デジフロー」、在宅勤務支援ツール「リモデスク」を提供しております。

ライフスタイルサービスドメインでは、アパレル向けファッショントレンド解析「AIMD」などで構成されております。

以上の結果、当連結会計年度の売上高1,010,186千円、営業利益20,181千円、経常利益13,650千円、親会社株主に帰属する当期純利益11,267千円となりました。

なお、当社の事業セグメントはAIエンジニアリング事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載は省略しております。

より詳しい決算内容に関しては、当社IRサイトより、2022年2月10日発表の「2021年12月期 通期決算説明資料」をご覧ください。

参考URL:<https://www.neuralpocket.com/ir/library/>

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産の部)

当連結会計年度末における流動資産は1,758,671千円となりました。これは主に、現金及び預金1,425,990千円、売掛金190,536千円等であります。総資産は、2,419,800千円であります。

#### (負債の部)

当連結会計年度末における流動負債は989,086千円となりました。これは主に、短期借入金850,000千円等であります。負債合計は、1,097,066千円であります。

#### (純資産の部)

当連結会計年度末における純資産合計は1,322,734千円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高(以下「資金」という。)の残高は、1,425,990千円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動の結果、使用した資金は788千円となりました。これは主に、減価償却費85,507千円、たな卸資産の増加81,562千円等によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動の結果、使用した資金は494,585千円となりました。主な支出要因は、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出227,580千円、有形固定資産の取得による支出158,228千円等によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動の結果、獲得した資金は、496,553千円となりました。これは主に、株式発行による収入91,999千円、短期借入金の純増額400,000千円等によるものであります。

### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和される中で、景気は持ち直しの動きが見られつつありましたが、変異株の発生により、内外経済への影響や金融資本市場の変動等の影響

を注視する必要があると考えております。当社グループは、3つの異なるサービスドメインをバランスよく推進することで、急速な社会変容にも臨機応変に対応することが可能であるとと考えております。

さらなるデジタルトランスフォーメーションの加速など、新しい社会環境を支えるサービスの需要は拡大するものと見込んでおり、今後もそうした市場変化に柔軟に対応し、事業活動を進めてまいります。

そのような事業環境の見通しを前提に、2022年12月期の業績予想といたしまして、売上高1,800,00千円、営業利益20,000千円、経常利益5,000千円、当期純利益2,000千円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を確保するため、会計基準につきましては、日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	当連結会計年度 (2021年12月31日)
<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	1,425,990
売掛金	190,536
たな卸資産	120,965
その他	21,179
流動資産合計	1,758,671
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物	38,653
工具、器具及び備品	209,400
減価償却累計額	△36,102
有形固定資産合計	211,951
無形固定資産	
ソフトウェア	130,360
ソフトウェア仮勘定	8,202
のれん	228,599
無形固定資産合計	367,162
投資その他の資産	
敷金及び保証金	82,015
投資その他の資産合計	82,015
固定資産合計	661,128
資産合計	2,419,800

(単位：千円)

当連結会計年度  
(2021年12月31日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	17,901
未払法人税等	2,382
短期借入金	850,000
1年内返済予定の長期借入金	3,420
その他	115,382
流動負債合計	989,086
固定負債	
長期借入金	107,980
固定負債合計	107,980
負債合計	1,097,066
純資産の部	
株主資本	
資本金	64,546
資本剰余金	1,408,723
利益剰余金	△163,388
自己株式	△441
株主資本合計	1,309,439
新株予約権	13,294
純資産合計	1,322,734
負債純資産合計	2,419,800

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
売上高	1,010,186
売上原価	222,621
売上総利益	787,565
販売費及び一般管理費	767,383
営業利益	20,181
営業外収益	
受取利息	14
雑収入	941
その他	0
営業外収益合計	955
営業外費用	
支払利息	5,526
新株予約権発行費	1,961
営業外費用合計	7,487
経常利益	13,650
税金等調整前当期純利益	13,650
法人税等合計	2,382
法人税、住民税及び事業税	2,382
当期純利益	11,267
非支配株主に帰属する当期純利益	-
親会社株主に帰属する当期純利益	11,267



## 連結包括利益計算書

	(単位：千円)
	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
当期純利益	11,267
包括利益	11,267
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	11,267
非支配株主に係る包括利益	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	18,547	1,362,723	△174,656	△156	1,206,458
当期変動額					
新株の発行	45,999	45,999			91,999
親会社株主に帰属する当期純利益			11,267		11,267
自己株式の取得				△285	△285
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	45,999	45,999	11,267	△285	102,981
当期末残高	64,546	1,408,723	△163,388	△441	1,309,439

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	-	1,206,458
当期変動額		
新株の発行		91,999
親会社株主に帰属する当期純利益		11,267
自己株式の取得		△285
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	13,294	13,294
当期変動額合計	13,294	116,275
当期末残高	13,294	1,322,734

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)	
当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前当期純利益	13,650
減価償却費	85,507
のれん償却額	5,575
受取利息及び受取配当金	△14
支払利息	5,526
新株予約権発行費	1,961
売上債権の増減額 (△は増加)	6,546
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△81,562
仕入債務の増減額 (△は減少)	△49,268
その他	18,478
小計	6,399
利息及び配当金の受取額	14
利息の支払額	△6,254
法人税等の支払額	△948
営業活動によるキャッシュ・フロー	△788
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△158,228
無形固定資産の取得による支出	△96,636
敷金及び保証金の差入による支出	△12,140
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△227,580
投資活動によるキャッシュ・フロー	△494,585
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
長期借入金の返済による支出	△3,420
株式の発行による収入	91,999
新株予約権の発行による収入	8,259
自己株式の取得による支出	△285
短期借入金の純増減額 (△は減少)	400,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	496,553
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,178
現金及び現金同等物の期首残高	1,424,812
現金及び現金同等物の期末残高	1,425,990

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業セグメントは、AIエンジニアリング事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり純資産額	91.59円
1株当たり当期純利益	0.79円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	0.76円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	11,267
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	11,267
普通株式の期中平均株式数(株)	14,185,227
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
普通株式増加数(株)	625,694
(うち新株予約権(株))	625,694
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。